

# 芸大生になれる1日 冬の1日体験入学に行こう!

「芸術によって変わる、私たちの暮らし」をテーマに、全14コース・資格課程の教員による体験授業を開催します。本格的な学びをとおして、実際に体験してみなければわからない発見や喜びが芽生える1日になるはず。もちろん未経験の方も大歓迎です。皆さんと一緒に楽しい学びの時間を過ごせることを、教職員一同心よりお待ちしております。



受講料/無料

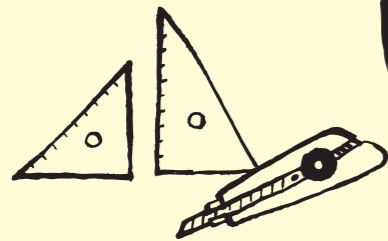
申込方法/事前申込制

申込期間/  
12月16日(金) 10:00 ~ 体験授業前日

裏表紙をご確認の上、お申込みください。  
複数日程のお申込みも可能です。  
(1日に受けられる授業は1コースまで)



**受講生の声**  
先生方のお話を伺っていると、本当に楽しい世界が見えてくるようで、ますます興味がわきました。



タイムテーブル 全日程共通です。※12:10までにお越しください。(受付開始11:30~)

イベント名	時間	11:30	12:00~	13:00~	14:00~	15:00~	16:00~
入学式(全体説明会)	12:10~12:40		■				
体験授業	13:00~15:00			■			
	13:00~16:00			■			
事務局個別相談	11:30~17:00	■					

※「事務局個別相談」のみ予約不要です。  
※入学に関する不安や疑問をお気軽にご相談ください。

**受講生の声**  
やはり聞くよりも、「体験」が大切だと実感できました。

## 京都会場(京都・瓜生山キャンパス)

**受講生の声**  
やりたかったことが30年ぶりに実現しました。絵筆も30年ぶりに手にしてドキドキしました。

1月14日(土) 12:10-17:00

- 芸術教養学科 \_\_\_\_\_ p.4
- 芸術学コース \_\_\_\_\_ p.4
- 文芸コース \_\_\_\_\_ p.5
- 洋画コース \_\_\_\_\_ p.7
- 写真コース \_\_\_\_\_ p.8
- 建築デザインコース \_\_\_\_\_ p.9
- 空間演出デザインコース \_\_\_\_\_ p.10



1月15日(日) 12:10-17:00

- 歴史遺産コース \_\_\_\_\_ p.5
- 和の伝統文化コース \_\_\_\_\_ p.6
- 日本画コース \_\_\_\_\_ p.6
- 陶芸コース \_\_\_\_\_ p.7
- 染織コース \_\_\_\_\_ p.8
- 情報デザインコース \_\_\_\_\_ p.9
- ランドスケープデザインコース \_\_\_\_\_ p.10
- 博物館学芸員課程 \_\_\_\_\_ p.11



**受講生の声**  
濃密な授業でした。2時間という短い時間でしたが新しい学び、発見、驚きがありました。

## 東京会場(東京・外苑キャンパス)

1月21日(土) 12:10-17:00

- 芸術学コース \_\_\_\_\_ p.4
- 文芸コース \_\_\_\_\_ p.5
- 日本画コース \_\_\_\_\_ p.6
- 陶芸コース \_\_\_\_\_ p.7
- 染織コース \_\_\_\_\_ p.8
- 情報デザインコース \_\_\_\_\_ p.9
- 建築デザインコース \_\_\_\_\_ p.9
- ランドスケープデザインコース \_\_\_\_\_ p.10



1月22日(日) 12:10-17:00

- 芸術教養学科 \_\_\_\_\_ p.4
- 歴史遺産コース \_\_\_\_\_ p.5
- 和の伝統文化コース \_\_\_\_\_ p.6
- 洋画コース \_\_\_\_\_ p.7
- 写真コース \_\_\_\_\_ p.8
- 空間演出デザインコース \_\_\_\_\_ p.10
- 博物館学芸員課程 \_\_\_\_\_ p.11

**受講生の声**  
知らないことのもったいなさを感じた。社会の中を新しい視点で見られると感じた。



体験授業の内容は4ページからご覧いただけます



## 芸術教養学科 (手のひら芸大)

京都会場

### 地域系アートプロジェクトの中の芸術教養

開催日 1月14日(土) 担当教員 下村泰史、加藤志織

芸術教養学科の第一の特徴は、Webで学びが完結できること。ですがその学ぶ中身も独特です。幅広い地域とジャンルにわたる芸術史や日本の伝統文化といった、芸術学系の科目に加え、デザイン思考についてのまとまった科目が含まれているのは、他にない特色です。美を知るだけでなく、実社会にコミットしていく武器を用意しているのです。今回は講師が関わっているアートプロジェクトの舞台裏を紹介し、地域との関わりとコンセプトメイキング、多様なスタッフとの協働など、そこに息づく「地域と美とデザイン」に関わる芸術教養の実践性を考えます。



風景を読み、風景に語らせるための『芸術教養』

持ち物/筆記用具、メモ

東京会場

### 伝統をたずねて、デザイン思考を知る

開催日 1月22日(日) 担当教員 早川克美、野村朋弘

芸術教養学科では、文化的伝統とデザインのあり方を理解してより豊かに生きる方法を考えていきます。東京の体験授業では、この学科ならではの学びの二つの側面をご紹介します。

まず、日本の「伝統的な教養」について再考を促すため、皆さんが一度は接したことがあるであろう神社について、社殿や境内などの歴史を考えてみたいと思います。次に、デザイン思考や、デザイン中心主義について取り上げ、社会や生活を様々な角度で見つめ「モノやコトに意味を与えること」を考えるまなざしを提示します。ご期待ください。

持ち物/筆記用具、メモ



## 芸術学科 歴史遺産コース

京都会場

### だいじなもの、巻かれている - 卷子を開いてみましょう -

開催日 1月15日(日) 担当教員 栗本徳子

東アジアの伝統として、書画は掛け軸や卷子(巻物)に仕立てられていることがおおいものです。書画を鑑賞したいと思っても、その扱い方がわからなければ、手に取ることができません。今回の体験授業では、実際に「卷子」を開いたり、巻き戻したりしながら、絵巻物の鑑賞方法を講義と実習で体験学習していただきます。歴史遺産コースでは、こうした具体的な「もの」の扱い方を学ぶスクーリングをいくつも開講しています。それは、もっと文化遺産に近づき、理解を深めていただきたいからです。その最初の一步になることを願っています。



持ち物/筆記用具、メモ

東京会場

### 「拓本」を学ぶ - 文化遺産の資料化のツボ -

開催日 1月22日(日) 担当教員 石神裕之

歴史研究においては、古文書ばかりでなく、多様な「モノ」資料が用いられています。しかし、そうした「モノ」は、文字のように「読む」ことができないため、「かたち」を計測したり、図化を行ったり、「資料化」の作業が必要となります。この講義では、主に考古学や石造美術の研究で用いられる「拓本」の作業を通して、身近にある文化遺産の資料化の方法について、基礎的な事項を学びます。対象資料には、近世以降の和鏡や発掘された土製品(泥面子)の模様を採拓する予定です。この機会に「拓本」のツボを学んでみてはいかがでしょうか。



持ち物/実習なので動きやすく、汚れてもよい服装、筆記用具、メモ

## 芸術学科 芸術学コース

京都会場

### 仏像鑑賞から 美術史学研究へのステップ

開催日 1月14日(土) 担当教員 金子典正

芸術学には美術史学という学問領域があります。今回の体験授業では、私が日頃研究している数々の仏像をとりあげ、まずは日頃の寺院のお参りにも役立つ仏像の見方や鑑賞のポイントを分かりやすく説明します。そして次に、仏像のかたちを言葉にすることを体験し、実はそれが美術史研究にとって大変重要な要素であり、現在の仏像研究にも活かされていることを学びます。いままで漠然と眺めていた仏像が、より一層身近に感じられるようになるでしょう。また、この体験授業を通して大学で学問をすることの大切さを感じて欲しいと願っています。入学後の卒業研究にもつながる有意義な授業にしたいと思います。お気軽にご参加ください。お待ちしております!



持ち物/筆記用具、メモ

東京会場

### 「〈観る・味わう・学ぶ〉日本美術」 「芸術のパトロン 原三溪」

開催日 1月21日(土) 担当教員 濱村蘭衣子、三上美和

今回の講義では、より深く日本の芸術を愉しみ、学ぶためのきっかけとなるようなテーマを選びました。前半は日本の古美術についてのレクチャーです。屏風や掛け軸といった「かたち」や日本美術独特の鑑賞方法などの観点から日本美術の特質を探ります。講義を通じて、日本美術をもっと身近に感じ、味わうツボを伝授します。

後半では横浜の三溪園を作った原三溪を取り上げます。近代日本美術の名品の多くが一人のパトロンの支援から生まれたことを、ぜひ知っていただきたいと思っています。



持ち物/筆記用具、メモ



## 芸術学科 文芸コース

京都会場

### 「創作ワークショップ」 「旅を書くことについて」

開催日 1月14日(土) 担当教員 河田学、近藤雄生

[前半] 『秋の一日体験授業』でも好評を博した河田学先生による「創作ワークショップ」です。今回は、「旅」「場所」をテーマにしつつ、簡単なワークショップを体験していただきます。

[後半] 「トラベル・ライティング」の授業を担当されているノンフィクションライターの近藤雄生先生をお迎えし、夫婦での5年半にも及ぶ海外生活をまとめた『遊牧夫婦』シリーズ(ミシマ社、全3巻)執筆の舞台裏、海外でライターとして生きるべく悪戦苦闘してきた日々についてお話いただきます。



持ち物/筆記用具、メモ

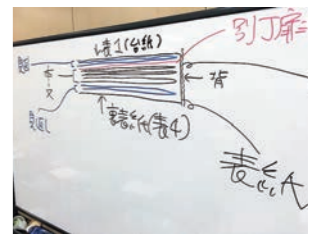
東京会場

### 「ボキャブラリーで文章を豊かに」 「本をつくる」

開催日 1月21日(土) 担当教員 門崎敬一、伊藤宏子、小幡恵

[前半] 同じ「寒い」を表現するにも「肌寒い」「しんと冷える」「凍てつく寒さ」などさまざまボキャブラリーがあります。人を魅了する文章や小説を書くには、ボキャブラリーを増やすことが大切。あなたの言葉でどこまで表現できるかを試す文章ワークショップを開催します。

[後半] 自分の言葉を文章にし、書籍として世に出す。ワクワクしませんか。エッセイや小説など、文芸作品を一冊の書籍にまとめる編集者の仕事を学びます。作品の魅力を最大限に引き出すプロの知恵をお伝えします。人気の授業「本をつくる」ミニワークショップも開催します。



持ち物/筆記用具、メモ

体験授業の内容

体験授業の内容



## 芸術学科 和の伝統文化コース

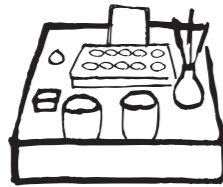


京都会場

### 香りの伝統文化

開催日 1月15日(日) 担当教員 井上治

香りの文化は、生け花や茶の湯とともに「三大古典芸道」とよばれます。今日では、花や茶と比べるとややマイナーになっていると言わざるを得ませんが、日本では平安時代から香文化が非常に栄えてきました。『源氏物語』などにもその様子が描かれています。また中世以降は、芸道としての香道が生まれています。今回の体験授業では、王朝時代の香りから室町時代の香道まで、香りの文化の形成と発展について、連歌や花・茶といった周辺の文化と関連づけながら説明します。



持ち物/筆記用具、メモ

東京会場

### 芸能における「道成寺物」

開催日 1月22日(日) 担当教員 森田都紀

蛇体となった女が、鐘の中に逃げ隠れた男僧を恨みの炎で焼き殺すという、恐ろしい説話をご存知ですか? 「道成寺伝説」に基づくこの説話は、『大日本国法華経験記』や『今昔物語集』などに取められており、古くより親しまれてきました。また、能や、歌舞伎舞踊、箏曲などの様式の異なる芸能の題材ともなり、時代を超えて伝えられてきています。芸能では、これらの作品群を「道成寺物」と呼んでいます。いずれも、同じ説話を題材にしているのに、それぞれの芸能の生まれた時代を映して、主題を違えて仕立てられているところに面白さがあります。体験授業では、舞台演出を具体的に紹介しながら「道成寺物」の魅力を探ります。

持ち物/筆記用具、メモ

体験授業の内容

## 美術科 日本画コース

京都会場

東京会場

### 「赤い実・白い実」—日本画の絵具で南天を描いてみる—

開催日 京都会場 1月15日(日) / 東京会場 1月21日(土)

担当教員 京都会場: 松生歩・後藤吉見・阿部瑞樹 / 東京会場: 松生歩・後藤吉見・渡邊葉子

南天は「難を転じる」と言われ、鬼門に植えることが多いのですが、風水によるとその絵を飾るだけでも効果があるようです。今回はそんな身近な南天の実を日本画の絵具を使って描きますので、ぜひ家に飾ってください。さて、一口に『日本画の表現』と言っても、実はその幅は本当に広いのです。基底材からしても和紙・木・木綿・絹と様々ですし、絵具は岩絵具を中心に水干絵具、顔彩、棒絵の具、墨、金属といろいろあり、作家の中にはさらに木炭や鉛筆、油絵具やアクリル系の絵具まで使用する人もいます。表現方法も、伝統的なやまと絵風の線重視のシンプルな描き方から、洋画と見間違えるくらいリアルな描き方やデザイン風の表現まで、実に様々です。実は日本画にはほとんどタブーがありません。自由な表現が許される一方で、これまでの歴史の中で培われてきた多くの技法

や感覚を財産として持っている強みが日本画の面白さともいえるでしょう。それに加えて重視すべきは、日本画の中には日本人の繊細さと、自然や生き物に対するアニミズム的な共感や祈りが息づいている点です。今回の実習では基本の絵具を使い、表現の多様な効果と楽しさを感じていただければと思います。



持ち物/筆記用具、メモ

## 美術科 洋画コース



京都会場

### あなたはシャガール

—色彩を楽しむ—

開催日 1月14日(土) 担当教員 中原史雄、相見節子、富士篤実

視えてくるもの、感じたものを、色と形を使ってキャンパスにとじ込める。自由でおもしろい絵画の表現、その世界を自分のものにするには、どう学べばいいのか、について語ります。体験授業では、シャガールの線描に着色してみましょう。シャガールは、生まれ育ったロシアへの想いと、パリでの創造の世界を融合させて、ファンタスティックな作品を描きました。さあ、あなたらしいシャガールを生き生きと創ってみましょう。



持ち物/筆記用具、メモ

## 美術科 陶芸コース

京都会場

東京会場

### 「表情を写し取る/石膏型による器の制作」

開催日 京都会場 1月15日(日) / 東京会場 1月21日(土)

担当教員 京都会場: 清水六兵衛、西村充、田中良昭、吉村敏治 / 東京会場: 清水六兵衛、西村充、田中良昭

陶芸における制作技法として、石膏型を利用するものがあります。石膏型を使うことで同じものを多く作ることができますが、原形の表情を忠実に写し取ることができるのも大きな魅力です。よって芸術作品の制作にも石膏型の特性を生かした表現が数多く用いられています。石膏型には内型、外型、鑄込などさまざまな技法があります。その中から内型による成形技法を取り上げてみたいと思います。今回はラミネートクラフト紙という片面だけコーティングされた紙を用いて原形を作り石膏を流します。ラミネートクラフト紙をくしゃくしゃと丸めて皺を入れる。あるいは、折り曲げて襷を入れたりして表情を作ります。それを原形として石膏を流して型をつくります。石膏は偶然にできた紙の皺や折り紙のように折り曲げた襷などの複雑な表情を写

持ち物/筆記用具、メモ、タオル、エプロン

東京会場

### セザンヌを追体験しよう

—初めての油絵—

開催日 1月22日(日) 担当教員 川村悦子、山本努

どんな画家にもお気に入りのモチーフというものがあります。例えばセザンヌの「りんご」。彼は繰り返し同じモチーフを描き続けました。セザンヌが何度もりんごや瓶を描いたのは、繰り返す事で段々と見えなかった対象の本質に近づけると感じたからでしょう。今回洋画ではセザンヌに倣い「りんご」をモチーフにして油彩で表現します。セザンヌは印象派と同じように短いタッチで小さな色彩の面を描いています。彼が陰影の明暗法によらないりんごの立体的な表現をどのように駆使して表現したかを、皆さんに追体験していただきます。初めての油絵体験者でも大丈夫です。今回あなたもセザンヌに倣って油絵に挑戦してみませんか?



持ち物/筆記用具、メモ、ティッシュペーパー

体験授業の内容



し取ってくれます。出来上がった石膏型に土を貼付けて石膏に写し取られた表情を生かした小皿や小鉢などの器へと仕上げます。内型による成形技法を体験する事により石膏型でなくては表現出来ない型の特性を学んでいただきたいと思います。





## 美術科 染織コース

京都会場

### カード織りの紐を織って キーホルダーを作ろう

開催日 1月15日(日) 担当教員 新田恭子、久田多恵

カード織りは丈夫な紐を織る技術として世界の各地に見られます。よく使われているのは四角いカードの四隅に穴をあけたものです。この穴にたて糸を通し、カードを東ねて回転させることでよこ糸を通す道筋ができます。カードへの通し方や色、回転のさせ方で美しい模様を織ることができます。しかけがシンプルなのにカードの動かし方を工夫すると模様バリエーションは無限です。体験授業では2色の糸を選んで織り、フック付きの金具をつけてキーホルダーに仕上げます。作って楽しめ、使って楽しめるカード織りをぜひ体験してください。



持ち物/筆記用具、メモ

東京会場

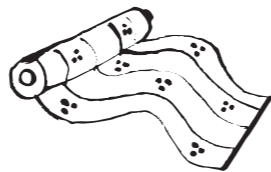
### 簡単な織り機で紐を織る

開催日 1月21日(土) 担当教員 乾育子、高木光司

NHKの大河ドラマ『真田丸』の中で長澤まさみさんが真田紐を織っていました。真田紐を見ると学生時代に習っていたお茶を思い出します。茶道具の入った箱には様々な色と模様の真田紐が掛かり、その紐を見ると、道具の作者が分かりました。紐の模様が決まっているため、よその家ではその紐を使うことができなかつたためです。真田紐は経糸の密度の高い織物です。経糸の密度を多くすることで、丈夫な紐を織ることができます。さらに、色を工夫することで、シンプルながら、綺麗で楽しいものが織り上がります。織りあがった紐は、短いものはアクセサリーなどに、長く織れたら、葉やブックバンドなどが作れるかもしれません。皆さんも今回は簡単な織り機を使って、自分だけの紐を織ってみませんか。



持ち物/筆記用具、メモ、30cm 定規、服装はスカート不可(足を使った織り作業があるため)



## デザイン科 情報デザインコース

京都会場

### カタチと色で、一瞬で伝える シンボルマークをデザインしよう

開催日 1月15日(日) 担当教員 上原英司

世界中のありとあらゆる企業や団体が使用しているシンボルマーク。単純化された図形と色による表現ですが、わたしたちがシンボルマークを見て一瞬で企業のイメージや個々の製品・サービスを識別できるように、そこにはさまざまな工夫やアイデアが隠されています。授業前半では、シンボルマークの歴史をたどりながら、有名企業のシンボルマークのデザインの由来や変遷を紹介し、その魅力に迫ります。後半では、ご自身のシンボルマークのデザインに取り組んでいただきます。



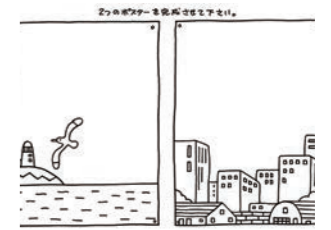
持ち物/筆記用具、メモ

東京会場

### 伝わるイラストレーション アイデアを描こう

開催日 1月21日(土) 担当教員 齊藤好和、上原英司

インターネットの発達によりわたしたちの周りには多くの情報が集まってきます。しかし、それが正しいのか、本当に必要なものなのかがわかりにくくなっていることも事実です。イラストレーションをはじめとする情報デザインの視覚的な表現は情報をわかりやすく、美しく提示することができます。今回はイラストレーション表現の簡単な講義と実技に取り組みながら、あなたならではの発想で、正しく、わかりやすく伝えるための、問題を解決するためのアイデアをイラストレーションで描いてみましょう。



持ち物/筆記用具、メモ



## 美術科 写真コース

京都会場

東京会場

### 言葉からイメージを生み出そう

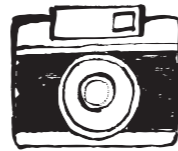
開催日 京都会場 1月14日(土) / 東京会場 1月22日(日)

担当教員 京都会場: 中山博喜、河田憲政、林恭子 / 東京会場: 勝又公仁彦、森政俊、石倉麻夕、大谷次郎

目の前の世界に現象しそこにあるものを撮る、それはカメラを使った写真の基本かもしれません。そしてその撮られた写真から、見る人は様々なものを感じ、思いを巡らし、分析し、思考し、ある人たちはそれらを言葉にします。ではそれとは逆に、特定の言葉から写真のイメージを生み出すことは可能でしょうか? 実際の授業を担当する講師のレクチャーと指導を受けながら、あなたの想像力を思いっきり羽ばたかせ、創造力を大いに発揮して、今まで体験したことのない新しい世界を覗いてみませんか? 今回はそのための準備体操のような体験授業です。ぜひお気軽に参加し、イメージの世界への入り口としてください。



持ち物/デジタルカメラ(お持ちでない方は共用になりますがこちらで用意します)、筆記用具、メモ



## デザイン科 建築デザインコース

京都会場

東京会場

### プリミティブ・エンヴェロープ

開催日 京都会場 1月14日(土) / 東京会場 1月21日(土)

担当教員 京都会場: 岸川謙介、藤田慶、殿井環 / 東京会場: 小杉宰子、望月紀、上村育美、鈴木丈晴

皆さんが憧れる空間はどういった場所でしょうか? 建築の雑誌で見られるような建築家を作る空間なののでしょうか? それとも、そう言った建築とは全く関係なく、日頃散歩している縁側と並ぶ路地のような空間でしょうか? ひょっとしたら、小さい頃に友達と遊んだ秘密基地のような空間という人もいます。きっと、人それぞれに良いと思う空間体験があると思います。そう言った思いを胸に、自分が良いと思う空間の設計の仕方を学ぶことができるのが建築デザインコースです。建築で考える空間には、生活空間、都市空間、広場空間、などなど、みなさんもご存知の身近に使われる言葉が多くあると思いますが、そもそも空間を作るとはどういうことなのでしょう? 建築デザインコースの体験授業では、みなさんと共に、空間とは何かを考えるきっかけとして、プリミティブ・エンヴェロープ(原始的な被い)と題し、身の回りの素材を使って

持ち物/筆記用具、メモ、作業しやすい服装

実物大の空間を制作します。授業を受けた皆さんが入れるくらいの空間です。日常的に手に入る素材で、こんなにも日常では体験できない空間ができるのかと感じてもらえたら良いなと思っております。そして、建築を通して空間を考える楽しさを味わってもらえたらと思います。皆さまにお会いできるのを楽しみにしております。





## デザイン科 ランドスケープデザインコース



京都会場

### 初歩のモデル・メイキング

開催日 1月15日(日) 担当教員 高梨武彦・井上智治

ランドスケープデザインは、人間社会と自然をテーマにアートの感性からデザインする分野です。庭園、公園や広場、街づくりや里の風景再生など、さまざまな環境デザインや自然保護活動などに取り組みます。これらの中でも、特にランドスケープが得意とするのは、アースワークと呼ばれる大地のデザインです。この授業では、スチレンボードという素材を、地形の高さによって積み上げる模型技法を学び、わが国の自然風景式デザインについて考えます。



持ち物/筆記用具、メモ、カッター、シャープペンシル(HB～F:0.5mm芯)

東京会場

### 明治神宮外苑

—並木・巨樹から見る外苑の価値を考える—

開催日 1月21日(土) 担当教員 高梨武彦・湊泰樹

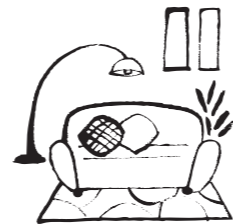
明治神宮は内苑と外苑とからなる。そこに形成された空間は特別な意味が込められている。その空間を形成するにあたっては、明治時代ドイツに留学し帰国後は母校の東京帝国大学で林学・造園学(ランドスケープデザイン)の研究と教育にたずさわった本多静六・川瀬善太郎などの教官、その教え子である本郷高德・上原敬二・田村剛などが大きな働きをした。彼らはこの明治神宮の内苑・外苑に100年後を見据えた樹林・樹木群の育成を計画し実行した。今回、外苑キャンパス周辺を歩きながら成立する並木・巨樹を見ながらその価値を考える。そして、当日はちょうど卒業制作の最終回であり、その制作も見学します。



持ち物/筆記用具、メモ、寒くない服装、歩きやすい靴

体験授業の内容

## デザイン科 空間演出デザインコース



京都会場

東京会場

### 実践! インテリア模型

開催日 京都会場 1月14日(土) / 東京会場 1月22日(日)

担当教員 京都会場: 上田篤、田村蘊、寺尾秀文、岡本正人 / 東京会場: 川合健太、上田篤、矢野かほる

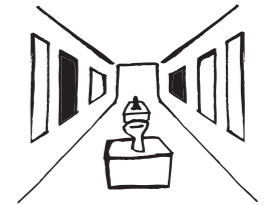
インテリア=室内空間は、いつの時代もわれわれの日々の暮らしを支えるものであり、その空間で快適に過ごすためのインテリアへの眼差しは、普遍的なテーマとなっています。空間演出デザインコースでは、インテリアデザインを主軸として領域横断的デザインを学び、「おもてなしのデザイン」を追求しています。体験授業では、インテリア模型の製作を通して、スケッチや図面とは少し異なる視点になってインテリアデザインを考えるきっかけを見つけていただきたいと思います。模型材料を切るためのカッター、カッターで部材を真っすぐに切るためのステンレス定規(30cm)、切り出した部材を張り付けるための木工用速乾ボンド、この3つの道具があれば、初めて模型を製作する皆さんにも簡単に楽しく取り組んでいただけるプログラムをご用意しています。授業の最後にはそれぞれ

に作ったインテリア模型を鑑賞し、合評会を開催します。実際のスクーリングの一端を垣間見ていただける体験授業です。もちろん当日は空間演出デザインコースの学びについても詳しくご案内します。空間演出デザインにご興味のある方、模型を作ってみてみたい方のご参加を楽しみにしています。



持ち物/筆記用具、メモ、カッター(小)

## 博物館学芸員課程



京都会場

東京会場

### ミュージアム? ミュージアム!!

開催日 京都会場 1月15日(日) / 東京会場 1月22日(日) 担当教員 毛利義嗣

みなさんの地域社会にはどんな「ミュージアム」がありますか。そして、どんな関わりを持っていますか。そこには頻繁に通っていますか、それともずいぶんご無沙汰でしょうか。というのも近年は芸術祭やアートフェスティバル、ビエンナーレにトリエンナーレ、そうした脱「ミュージアム」的なイベントがどんどん増えてとても煌びやかに見え、比べると美術館・博物館は少々影が薄いような気もしてきます。けれども、こうした時代は「ミュージアム」の可能性や魅力を改めて見いだすいいチャンスともいえます。アートイベントと対峙するのではなく上手く連携や協力することによって、地域社会の中で三者が変化しつつ創造的に繋がっていくという関係性も見えてくるでしょう。今回の講義では、そうした地域社会とこれからの「ミュージアム」の可能性について、変化していくこと(流動性)と、逆に変わらないこと(固定性)を軸にお話しします。「ミュージアム」はギリシャ時

持ち物/筆記用具、メモ

代に遡る古いシステムである一方、近代以降の日本においてはその時々政治や経済の状況とともに試行錯誤してきた、比較的新しい制度でもあります。現在の21世紀から大きく次の世紀に向けて、これからのミュージアム像を考えてみたいと思います。



テイラース博物館(オランダ最古のミュージアム)  
photo: Kees Hageman

体験授業の内容

## Website

ウェブサイト



通信教育部ウェブサイト <http://www.kyoto-art.ac.jp/t/> **まずはホームページをチェック!**

<http://www.kyoto-art.ac.jp/t/>

「通信教育部の特長」「学科・コースについて」「入学後の勉強の進め方」「取得できる資格」「入学金・授業料」「説明会・相談会情報」など、詳しくは通信教育部のウェブサイトにてご紹介しております。

通信教育部ブログ / KUAD PRODUCTION **各コースのスクーリングをご紹介!**

<http://www.kyoto-art.ac.jp/production/?author=19>

各コースの先生より、スクーリングやイベントなど、コースの中の様子を週3回のペースで紹介しています。リアルな学生生活をぜひのぞいてみてください。



通信教育部 Facebook ページ **タイムリーな情報をお届け!**

<http://www.facebook.com/kuad.t>

ブログの更新情報、卒業生の作品紹介や最新イベント情報、社会人教育に関する各種情報などをタイムリーに配信しています。ぜひ「いいね!」を押して、最新の情報をチェックしてみてください。